

# 質の高い、バランスのとれた 胃がん・食道がん治療を目指します

## 荻窪病院 地域連携ニュース 4月

### 当院は杉並区唯一の 日本胃癌学会認定施設です

近年胃がん治療の進歩はめざましく、ロボット手術などの低侵襲手術の開始、内視鏡の適応範囲を拡大する治療、新規抗がん剤や免疫チェックポイント阻害剤が次々と薬物療法に加わるなど、治療内容は高度化、多様化しております。一方で、ピロリ菌感染の減少により、実際の胃がん患者さんは激減しております。

そのような中で、日本胃癌学会は胃がん診療レベルを維持するため、2023年4月より施設認定制度を設けました。手術、抗がん剤、内視鏡の症例数のほか、胃がん治療に関わる専門医の在籍数、学会活動や論文数など、日本胃癌学会の厳しい審査を経て認定されたものです。



2024年4月の時点で、認定施設Aは、がん専門病院や大学病院を中心に全国149施設、認定施設Bは299施設が認定されていますが、当院は杉並区唯一の認定施設Bとなっております。練馬区についても、認定施設Bが1施設あるのみです。患者さんに最適な胃がん医療を提供できる病院として、当院を利用いただければ幸いです。



#### ●外科/消化器外科 医師 筒井 麻衣 つつい まい

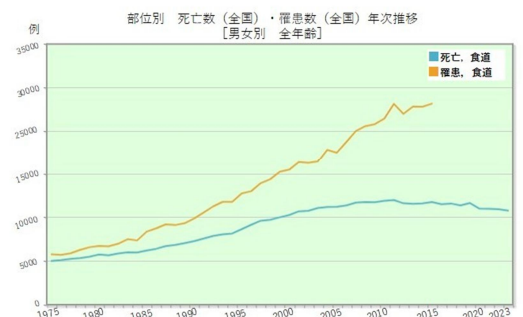
2007年 長崎大学医学部 卒業  
医学博士  
日本外科学会外科専門医・指導医  
日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医、消化器がん科指導医  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
日本食道学会食道科認定医  
日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医  
日本消化器病学会消化器病専門医・指導医  
日本外科感染症学会インテリジェント・サージカル・システムコンソール・ surgeon  
臨床研修指導医

『2024年10月に赴任しました。上部消化管外科を中心に消化器外科医として研鑽して参りました。よろしくお願いたします』

### 早期～進行食道がん患者さんに対応可能です

胃がん患者さんは減少していますが、高齢化・内視鏡検診の広まりの影響もあり、診断される食道がん患者さんは増加しています。食道がん患者さんについては、早期がんに対する内視鏡治療、進行がんに対する術前化学療法からの根治術、切除不能・進行再発症例に対する化学療法、緩和医療まで対応可能です。

2022年からは食道がんに対しても、免疫チェックポイント阻害薬がガイドライン上、ファーストラインの位置付けとなり、切除不能・再発症例でも良い治療効果が期待できる症例も増えており、幸い前赴任先で多数の治療経験を持ってました。放射線治療については、当院では施行できませんが、他院と協力しながらマネージメントを行っておりますので、どのような症例も一度ご相談いただければと思います。

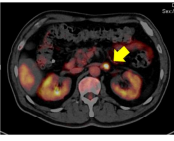
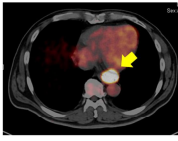
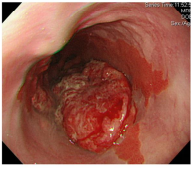


↑食道がん年次推移：国立がん研究センターがん情報サービスHPより作図

症例提示：初診時

内視鏡：Type1+3, tub2

PET: 原発巣 SUV max 23.10, 16a2 SUV max 9.97

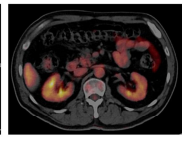
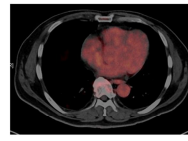
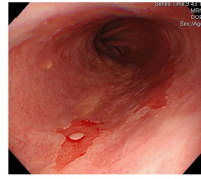


食道癌 LtMt, 5cm, Type1+3, tub2, cT2, cN2, cM1b (LYM), cStageIVB CPS ≧ 10

症例提示：治療後

4コース終了時 内視鏡：pCR

6コース終了時 PET: 集積なし



初回治療から21か月, CRを維持. 現在irAEで治療中断中

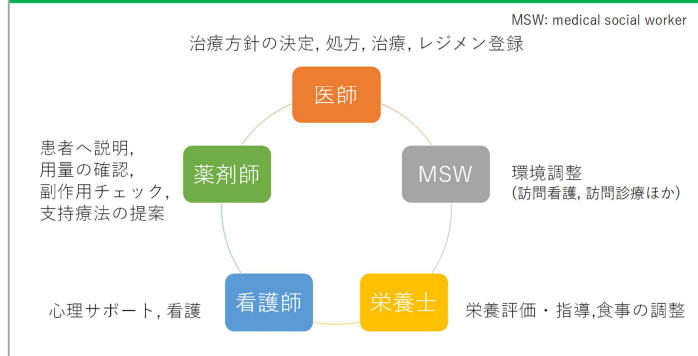
## 周術期の栄養指導の強化を開始しました

上部消化管外科を専門とする中で、周術期の栄養指導の大切さを痛感し、前職場では赴任した 2022 年から、胃・食道の手術を受ける患者さんに対して、医師および管理栄養士が連携して術前、術後における適切な栄養管理を行うプログラムをスタートしました。栄養指導として、術前・術後・退院後初回外来の最低 3 回行い、術後 1 年まで、最低 7 回の栄養指導を行うようにしました。

このプログラムを開始した 2 年間で 70 人以上の患者さんの胃・食道手術関連の栄養指導に関わりましたが、「手術の影響で食事が食べられない」理由での再入院は 1 例もありませんでした。

荻窪病院でも周術期の栄養指導の強化を始めました。患者さん、ご家族、医師、栄養士などが協力して、回復に向けた取り組みができればと思っています。

### 当院での上部消化管がん治療



## Information & Topics

### 4 月より、血液内科の外来枠が増えます

2025 年 4 月より、金曜日午前の血液内科外来に加えて、火曜日午前に血液内科外来を増設いたします。採血で血液異常やリンパ節腫脹などありましたら、ぜひご紹介ください。

### 単孔式腹腔鏡手術の技術指導のため、カンボジアへ

「日本内視鏡外科学会の Surge Bridge プログラムによる派遣で、2025 年 1 月にカンボジアへ行ってきました。今回は単孔式腹腔鏡手術の指導という内容であったため自分が指名され、プノンペン のサンライズジャパン病院にて 4 例の執刀と 2 例の手術指導を行いました。

帰国後に手術を施行した患者さんの術後経過の報告を受けましたが、すべての皆さんが経過良好であり、傷の少なさ、小ささに驚いていたとのことでした。単孔式腹腔鏡手術の良さが少しでも伝わったのであれば、嬉しく思います」

外科/消化器外科部長・そけいヘルニアセンター長 亀山哲章



くわしくはこちらから  
ご覧になれます



ご紹介・ご相談は

荻窪病院 地域連携室

発行：2025 年 4 月

月～金 8：30～17：30 土 8：30～12：00 TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258 〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24